

**「第2期 瀬戸内町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の
令和3年度における各施策に対する評価・検証について**

**令和4年10月
瀬戸内町 企画課**

主な取組における具体的な施策

基本目標 1. 瀬戸内町における安定した雇用を創出する

具体的な施策	実施主体
1-1 地域経済の主たる担い手である人材の確保	
1-1-1 様々なシーンに応じて雇用機会を創出する取組	
1 ○地域おこし協力隊員として着任した隊員の起業を助成	町(企画課)
2 ○町づくりの応援隊としてシルバー人材を活用	社会福祉協議会
3 ○本町事業所が若者を新規雇用する際の必要経費を助成	町(企画課)
4 ○在宅オペレーター育成のための研修会	民間、町(企画課)
5 ○新規就業者の漁船漁具等の初期投資を支援	国、県、町(水産観光課)
6 ○大島紬技能者養成所による織工育成	瀬戸内町大島紬協同組合
7 ○奄美群島における地域通訳案内士の育成事業	奄美群島広域事務組合
8 ○奄美群島における認定エコツアーガイドの育成事業	奄美群島広域事務組合
1-1-2 古仁屋高校生の人材育成に対する取組	
9 ○各種助成（検定試験・スポーツ文化活動・通学・修学旅行）	町(教委総務課)
10 ○古仁屋高校のPRや高校生の学校活動に対し地域として応援	町(企画課)
11 ○プログラミングを授業の一環として総合の授業へ取入を推進	古仁屋高校、町(企画課)
12 ○地域の職場を体験学習することで将来の地元就職に寄与	古仁屋高校
1-2 農林水産業の振興・発展	
1-2-1 農業（農村）の振興の取組 →「農村振興基本計画」及び「農業経営基盤強化促進基本構想」に基づく	
13 ○農業経営を目指す人材の育成	町(農林課)、瀬戸内町営農支援センター
14 ○農業次世代人材投資事業で就農直後の経営を安定化	県、町(農林課)
15 ○地域ぐるみでの農地環境の保全（多面的機能活動推進事業）	国、県、町(農林課)
16 ○農地の集約を図り農地の貸借を実施（農地中間管理事業）	県、町(農林課、農業委員会)
17 ○高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加などを解消	県、町(農林課)
18 ○中山間地域の立地条件等に沿った農業生産基盤等の各種整備	県、町(農林課)
19 ○たんかん等の苗木購入を助成し、農家の所得向上を促進	農協、町(農林課)

- | | | |
|-----------|-------------------------------|-------------|
| 20 | ○営農用ハウス整備及び営農技術研修（農業創出緊急支援事業） | 生産者、町(農林課) |
| 21 | ○果樹支援対策事業 | 町(農林課) |
| 22 | ○農業農村活性化推進施設等整備事業 | 町(農林課) |
| 23
1~2 | ○農林物の輸送コスト支援により島外出荷の費用を支援 | 県、町(農林課) |
| 24 | ○農林水産物直売所を活用した地産地消の推進 | 町(農林課)、地域公社 |
| 25 | ○パッションなど瀬戸内町産ブランドの確立 | 生産組合、町(農林課) |

1-2-2 畜産業の振興の取組

- | | | |
|----|-------------------------------|----------|
| 26 | ○繁殖雌牛を導入した農家に対し交配時期までの育成費用を支援 | 町(農林課) |
| 27 | ○飼料基盤の開発整備や農業用施設等の整備を支援 | 県、町(農林課) |

1-2-3 林業の振興の取組

- | | | |
|----|----------------------------|--------------------------|
| | ○林業振興資金貸付金 | 町(農林課) |
| 28 | ○森林に適切な保育・除伐施業を実施（水源林造成事業） | 国立研究開発法人森林研究・整備機構、町(農林課) |
| 29 | ○木材利用・普及啓発（森林環境譲与税） | 町(農林課) |
| 30 | ○里山林総合対策事業 | 県、町(農林課) |

1-2-4 水産業の振興の取組

- | | | |
|----|-------------------------------|---------------|
| 31 | ○水産物を沖縄本島まで出荷する際の輸送費を支援 | 国、県、町(水産観光課) |
| 32 | ○漁協が養殖業者からマグロを購入する費用を助成 | 漁協、町(水産観光課) |
| 33 | ○水産物の出荷における一時保管施設整備（冷凍冷蔵施設整備） | 国、漁協、町(水産観光課) |
| 34 | ○種苗放流や漁場の管理・改善を実施（離島漁業再生支援） | 国、県、町(水産観光課) |
| 35 | ○漁船漁業者の操業を支援（漁船漁業燃油緊急対策事業） | 町(水産観光課) |
| 36 | ○水産物の輸送コスト支援により島外出荷の費用を支援 | 国、県、町(水産観光課) |

1-2-5 大学等との連携による産業振興への取組

- | | | |
|----|---------------------------|--------------------|
| 37 | ○新たな産業の振興及び開発の拠点となる施設の整備 | 町(企画課) |
| 38 | ○大学等との包括連携をとおした商品開発及び人材育成 | 町(企画課・農林課)、
大学等 |

1-3 様々な機関における起業・第二創業・企業経営に対する支援及び取組

1-3-1 起業・第二創業及び企業経営を支援する取組

- | | | |
|----|-------------------------------|------------------|
| 39 | ○しごと部会において就労を希望する人材と事業所を支援 | 町(商工交通課)、社会福祉協議会 |
| 40 | ○町内で新たに創業する起業家を支援するための助成 | 町(企画課) |
| 41 | ○安定的・持続的な企業経営を可能にするために給付金等を支給 | 商工会、町(商工交通課) |
| 42 | ○起業・事業拡大などにチャレンジする民間事業者を助成 | 奄美群島広域事務組合 |
| 43 | ○商品開発やマーケティングなど起業家を育成する研修を実施 | 奄美群島広域事務組合 |
| 44 | ○奄美群島振興開発基金による事業資金の供給 | 奄美群島振興開発基金 |

1-3-2 企業の本社機能等の移転に向けた取組

45 ○町内で新設・増設する企業を企業立地促進補助金で支援	町(企画課)
46 ○町内へ企業誘致を実現するため職場環境のスペースを提供	民間
47 ○町内で起業するための拠点施設として廃校を活用	民間、町(企画課、財産管理課)
48 ○町内全域の光ファイバ整備	電気通信業者

基本目標2. 瀬戸内町への新しいひとの流れをつくる

具体的な施策

実施主体

2-1 関係人口の創出及び拡大

2-1-1 観光業を活用した産業活性化のための取組 →「観光振興計画」に基づく

49 ○観光業の振興を図るための組織体制等の充実	奄美せとうち観光協会、町(水産観光課)
50 ○大型客船の誘致など宣伝誘致活動の推進	奄美せとうち観光協会、町(水産観光課)
51 ○観光ネットワーク（琉球弧の島々とのタイアップ等）の形成	町(企画課・水産観光課)
52 ○受入体制（人材育成・観光案内版等）の整備	町(水産観光課)

2-1-2 様々な機関等との連携による情報発信の取組

53 ○本町の観光スポットやおすすめコースを情報発信	奄美せとうち観光協会
54 ○奄美群島の魅力を全国に向けて情報発信	奄美群島観光物産協会
55 ○持続可能な『シマ』づくりにつながる戦略拠点の整備	町（水産観光課）
56 ○奄美群島と本島間の割高な運賃を軽減（航路航空運賃軽減）	鹿児島県
57 ○人が集い交流する場所の整備（加計呂麻体験交流館カフェ）	民間
58 ○本町の魅力を町公式ウェブサイト及び町公式SNSなどで発信	町(企画課)
59 ○シェアサイクル事業により加計呂麻島の豊かな自然を発信	町(水産観光課)
60 ○祭りやイベント（シーカヤック、ハーフマラソン等）での交流促進	町(水産観光課)、実行委員会
61 ○観光大使が全国で活動を展開することによる本町の魅力発信	各観光大使

2-1-3 地域みらい留学生等の受入の取組

62 ○高校と町の連絡体制づくり（古仁屋高校コーディネーター）	町(企画課)
⁶³ _{1~2} ○町外や町内遠隔地からの生徒のための学生寮を整備	町(企画課)
64 ○町外から古仁屋高校へ通う留学生の経済的負担を軽減	国、町(教委総務課、企画課)
65 ○本町での充実した高校生活を提供（地域みらい留学生）	古仁屋高校、町(企画課)

2-1-4 次世代を担う若い世代との連携・交流の取組

66 ○町外の若者ととも地域課題に取り組む（地域おこし協力隊）	町(企画課)
67 ○地域おこしに取り組む町と就業体験を望む学生をマッチング	民間、大学等、町(企画課)

2-1-5 働き方の変容をとらえた長期滞在者等の受入の取組

- | | | |
|----|---------------------------------|------|
| 68 | ○テレワーク・ワーケーション対応として受入体制の整備 | 町 |
| 69 | ○観光業や農業などの副業（体験）の場としての長期滞在者受入支援 | 民間 |
| 70 | ○ボランティア活動希望者等の受入支援 | 民間、町 |

2-2 本町をより知るための情報発信及び移住体験の促進

2-2-1 本町をより知るための情報発信の取組

- | | | |
|----|--------------------------------|------------|
| 71 | ○Wi-Fi環境の整備による入込客等の利便性の向上 | 町(企画課) |
| 72 | ○「あまみシマ博覧会」による島の自然・文化等の発信 | あまみシマ博覧会 |
| 73 | ○都市圏での移住フェア等へ参加し移住相談を実施 | 奄美群島広域事務組合 |
| 74 | ○住居・生活・仕事をサポート（UIOターン支援情報提供事業） | 民間 |

2-2-2 本町の暮らしを体験した移住の取組

- | | | |
|-----------|-------------------------------|----------------|
| 75 | ○本町でしか味わえない体験をとおした着地型滞在型観光 | 観光協会、町(水産観光課) |
| 76 | ○本町に移住を希望する者に住宅を提供（移住体験住宅） | 町(企画課) |
| 77 | ○請島の豊かな自然環境の中で自然体験学習を行う機会を提供 | 町(企画課) |
| 78
1~2 | ○戦跡や白糖工場跡などを活用した文化・歴史の発信 | 町(社会教育課、水産観光課) |
| 79 | ○農泊や農業体験をとおしたインバウンド（農山漁村整備事業） | 民間 |

2-2-3 外国人人材の受入の取組

- | | | |
|----|--------------------------------|-----------|
| 80 | ○多言語による情報提供やコミュニケーションの向上 | 鹿児島県、町 |
| 81 | ○外国人を受け入れるための仕事や住居を関係機関と連携して支援 | 民間、鹿児島県、町 |

2-3 本格的定住のための住宅確保の取組

2-3-1 定住促進と集落活性化に向けた取組

- | | | |
|----|--|-------------|
| 82 | ○空き家情報の登録（空き家バンク制度） | 町(企画課) |
| 83 | ○定住促進事業により将来にわたり本町での生活基盤を提供 | 町(企画課) |
| 84 | ○集落にある空き家を集落主体で改修するための経費を助成 | 町(企画課) |
| 85 | ○定住促進と切れ目ない子育て支援
（出産祝金・入学祝金「小学校・古仁屋高校」） | 町(町民生活課) |
| 86 | ○本町内の快適な住宅環境を保つため住宅リフォームを助成 | 町(建設課) |
| 87 | ○地方移住を望む高齢者の希望実現（日本版CCRC） | 民間、町(保健福祉課) |

基本目標3. 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

具体的な施策

実施主体

- | | |
|-----|------------------------------------|
| 3-1 | 子ども・子育て支援の充実 → 「子ども・子育て支援事業計画」に基づく |
|-----|------------------------------------|

3-1-1 安心して生み育てられる環境づくりの取組

88	○不妊治療の際に要した治療費及び交通費等を支援	県、町(保健福祉課)
89	○安心した出産と乳幼児健康のため妊婦・乳幼児の健康を診査	町(保健福祉課)
90	○加計呂麻島・与路島・請島に居住する妊婦の健康診査を支援	県、町(保健福祉課)
91	○妊婦が健康診査を受けるため必要な交通費等を支援	町(保健福祉課)
92	○妊産婦の孤立感を解消するため産前・産後をサポート	町(保健福祉課)
93	○母子の居宅を訪問し、母体・乳児のケアを実施(産後ケア)	町(保健福祉課)
94	○子どもの疾病の早期発見・治療を支援(子ども医療助成)	町(町民生活課)
95	○養育支援が特に必要な家庭に訪問し養育指導助言を実施	町(保健福祉課)
96	○かごしま子育て支援パスポートで子育て家庭を応援	協賛店、町(町民生活課)
97	○上記、取組に対応するため「子育て世代包括支援センター」を開設	町(保健福祉課)

3-1-2 子どもの心身の健やかな成長を目指した教育環境整備の取組

98	○就学前の子どもをもつ保護者に子育て学習講座を実施	町(社会教育課)
99	○未就学児の運動能力を向上(プレゴールデンエイジ事業)	町(社会教育課)、スポーツ指導者
100	○基本的な生活習慣リズムを定着(ラジオ体操せとうち選手権)	町(社会教育課)
101 102	○「新・放課後子ども総合プラン」により安全で安心な居場所を提供	町(社会教育課・町民生活課)
102	○スポーツをとおして健康な体と心を養う(スポーツ少年団)	町(社会教育課)
103	○学校教育やしつけに関わる講和・人権教育(家庭教育研修)	町(社会教育課)

3-1-3 様々な環境で育つ子どもの健やかな成長のための取組

104	○島外での治療を必要とする障害児に療育旅費を助成	町(保健福祉課)
105	○ひとり親家庭が安心して子育てを行うことができるよう支援	県、町(町民生活課)
106	○特別支援学級に就学する児童生徒の就学費用に係る支援	町(教委総務課)
107	○各関係機関と連携し児童虐待問題に迅速に対応	協議会、町(教委総務課、保健福祉課、町民生活課)

3-1-4 子育てを応援する環境づくりの取組

108	○定住促進と切れ目ない子育て支援(出産祝金・入学祝金「小学校・古仁屋高校」)【再掲】	町(町民生活課)
109	○児童生徒の疾病の早期発見・治療を支援(児童生徒医療費助成)	町(教委総務課)
110	○児童生徒に対する就学支援・通学支援	町(教委総務課)
111	○児童生徒に対しての各種助成(検定試験・留学旅行等)	町(教委総務課)
112	○子どもの交通事故防止を図るため交通安全教室の実施	町(総務課)
113	○児童生徒の通学路等、交通安全対策のため防護柵を設置	町(総務課)
114 101 102	○夜間の防犯対策と青少年の健全育成(防犯灯設置事業)	町(総務課・社会教育課)
115	○結婚新生活支援により新婚世帯の経済的負担を軽減	町(企画課)

3-1-5 質の高い教育・保育、地域の子育て支援の取組

- 116 ○地域で抱える保育ニーズにきめ細かく対応（地域型保育） 保育施設、町(町民生活課)
- 117 ○急な用事に対応する子どもの一時預かり事業 町(町民生活課)

3-2 「知・徳・体」の調和のとれた子どもの育成

3-2-1 未来に生きる確かな学力の取組

- 118 ○子ども会育成連絡協議会の活動をとおした家庭学習の充実 協議会、町(社会教育課)
- 119 ○小規模校の学習支援（高度へき地学校児童生徒修学旅行費） 町(教委総務課)
- 120 ○ICTによる学びの質や深まりを向上（電子黒板・タブレット） 町(教委総務課)
- 121 ○AIロボットプログラミング教室で簡単なICT技術を習得 町(教委総務課)
- 122 ○ALTの活用による国際理解教育と英語教育の推進 町(教委総務課)
- 123 ○加計呂麻島における児童生徒のためスクールバスを運行 町(教委総務課)

3-2-2 生きる喜びを育む生涯学習の取組

- 124 ○自然体験、ボランティア活動、世代間交流活動の促進 集落等、町(社会教育課)
- 125 ○地域の人々や団体が学校支援のため様々な支援活動を実施 集落等、町(社会教育課)

3-2-3 郷土の心を伝える文化活動の取組

- 126 ○島口や八月踊りなど伝統文化を発表会等をとおして伝承 保存会、町(社会教育課)
- 127 ○埋蔵文化財を把握し内容・価値に応じて適切に保存・活用 町(社会教育課)
- 128 ○大島紬着付け体験をとおした伝統文化の継承 本場奄美大島紬協同組合

3-3 男女共同参画社会の実現 →「男女共同参画基本計画」に基づく

3-3-1 固定的な役割分担意識の解消の取組

- 129 ○職場や学校、地域において男女共同参画意識を浸透 地域

3-3-2 DV対策の取組 →「配偶者等からの暴力の防止及び被害者支援計画」に基づく

- 130 ○配偶者等からの暴力の防止及び被害者を支援 町(保健福祉課)
- 131 ○配偶者等からの暴力対策庁内連絡会議を実施し情報を共有 町(企画課)

3-3-3 女性活躍社会の実現に向けた取組 →「女性活躍推進計画」に基づく

- 132 ○管理職へ女性を登用し施策や方針の決定過程に参画を推進 町(総務課)

3-3-4 ワークライフバランスがとれる生活に向けた取組

- 133 ○長時間労働の改善や育児・介護・年休の取得を推進 町(総務課)

基本目標4. 時代にあった地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

具体的な施策

実施主体

4-1 共生・協働による持続可能なまちづくり

4-1-1 様々なコミュニティと連携した取組

134	○地域提案型事業を活用し住民参画と協働によるまちづくり	集落等
135	○コミュニティFM放送による防災行政情報等の発信	民間
136	○小さな拠点の形成を推進し利便性の高い地域づくりを構築	集落等
137	○災害時に備え自衛隊と総合防災訓練などをとおして連携	自衛隊、町(総務課)
138	○本町の発展に寄与する全国の各郷友会との相互の連携	各郷友会
139	○多世代交流を図り文化継承・発展に寄与(瀬戸内町文化祭)	町(社会教育課)、実行委員会
140	○様々なイベントをとおして地域を活性化(商工会まつり)	商工会
141	○若い力で地域に活力を与える青年団との連携	瀬戸内町連合青年団
142	○イベントやボランティアに協力くださる地女連との連携	地域女性連絡協議会
143	○ふるさと応援寄付金を活用して地域振興を実施	奄美せとうち地域公社
144	○コミュニティ助成事業による地域コミュニティ形成を支援	協議会等

4-1-2 世界自然遺産に関する取組

145 1~3	○希少種や自然を保全する(サンゴ礁、ノネコ・外来種駆除)	国、県、町(水産観光課・町民生活課・社会教育課)
146	○こども世界自然遺産博士講座による環境保全の啓発	町(社会教育課)
147	○奄美ならではの自然や文化に触れあえる奄美トレイルの整備	町(社会教育課、水産観光課)
148	○環境や文化に配慮したサステナブルツーリズムの実現	町(社会教育課、水産観光課)

4-1-3 SDGs(持続可能な開発目標)に関する取組

149 1~2	○世界の一員としての役割と責任(第5次長期振興計画の指針)	町(企画課)
150	○大学生等が持続可能な町づくりを提案(アクションアワード)	日本航空、町(企画課)

4-2 高齢者や障がい者の健康及び福祉の増進、必要な給付等サービスの提供 →「老人福祉計画及び介護保険計画、障害福祉計画、地域福祉計画、地域福祉活動計画」に基づく

4-2-1 地域包括ケアシステム構築の取組

151	○多機関が連携し我が事・丸ごとで取り組む共生社会の実現	地域
152	○加計呂麻島での相談支援体制の整備(島の保健室)	町(保健福祉課)
153	○高齢者の健康づくりに対して商品券等に交換できるポイントを付与	町(保健福祉課)
154	○医療福祉等の分野で助言や提案を行う地域政策顧問を設置	町(保健福祉課)
155	○高齢者に敬老の意を表し長寿を祝福するため敬老祝金を支給	町(保健福祉課)

156 ○大学等との包括連携をととした地域保健医療への貢献 町(保健福祉課)、大学等

4-2-2 地域活動及び社会参加の促進の取組

157 ○自立した生活ができるよう介護予防福祉用具と住宅改修を助成 町(保健福祉課)

158 ○高齢者無料乗車乗船券交付により高齢者の移動機会を促進 町(保健福祉課)

159 ○ひとり暮らしの高齢者など地域の見守りネットワークで支援 町(保健福祉課)

160 ○高齢者の健康と生きがいづくりを支援(老人クラブ育成事業) 町(保健福祉課)

161 ○シニア元気生き生き活動体制づくりで健康を支援 町(保健福祉課)

162 ○高齢者の健康状態や相談事の支援を実施(高齢者地域自立生活支援事業) 介護事業所

163 ○一人暮らしや家の中で過ごしがちな高齢者を支援(サロン) 住民主体

4-2-3 障がい者福祉等の取組

164 ○重度心身障害者医療費の助成による早期治療を徹底 町(保健福祉課)

165 ○居住の場の確保や日常生活の援護等を図り自立した生活を支援 町(保健福祉課)

166 ○住み慣れた地域で生活を営めるよう在宅福祉を支援 町(保健福祉課)

4-3 Society5.0の実現に向けた技術の活用

4-3-1 未来技術の活用による地域の発展に向けた取組

167 ○Society5.0実現のための整備 電気通信事業者、町(企画課)

168 ○ドローン技術を活用した農業や物流等の分野への展開 民間、町(企画課)

169 ○医療や教育の分野における遠隔地からの最先端技術の習得 民間、町(保健福祉課・教委総務課)

170 ○世界自然遺産を契機とした外国人観光客に対する多言語対応 民間

4-4 公共施設等の効果的活用の促進

4-4-1 公共施設等の活用促進の取組

171 ○空家等対策計画策定による危険空き家等除去の促進 所有者、町(企画課)

172 ○空家等対策計画策定による地域内空き家の利活用の促進 集落等、町(企画課)

173 ○公共施設等の再編と財政健全化を両立させた整備計画の実施 町(財産管理課)

4-4-2 陸上交通・海上交通の運行の取組

174 ○加計呂麻島・請島・与路島と本島側を結ぶ海上交通の運行 町(商工交通課)

175 ○本町内の集落をくまなく結ぶ生活路線としての路線バスの役割促進 民間、町(商工交通課)

4-4-3 民間資金の地域への還流の取組

176 ○本町の地方創生に応援する企業と連携(企業版ふるさと納税) 民間

177 ○公共施設等の建設から資金調達まで民間が提案(PPP/PFI) 民間